２０２２年度 小学校 中堅教諭等資質向上研修（必修1－1）

教科指導法研修会（算数科）に関する御連絡

担当：早川　健（山梨大学）

受講者の先生方には，２学期に算数科の授業研究に取り組んでいただきます。【可能な範囲で結構です】

12月27日（火）当日の研修会では，その実践内容を発表し，参加者による討議を行うことによって進めていきます。自分の授業実践を振り返り，課題を明確にしてその克服を目指し，他の教師の優れた実践を参考にして，以後の授業改善に生かすことを目的とします。

つきましては，以下に記す課題をご準備の上で，研修会にご参加ください。

【課題】 算数科の授業実践例を１つ報告してください

・２学期に実施予定のいずれかの単元で行った授業実践のどれか１時間分を，実践報告

してください。（算数科であれば学年と単元は自由です。）

・Ａ４版両面印刷で以下の内容を記した資料を作成してください。

（枚数はお任せしますが，あまり多くなりすぎないようにしてください。）

・当日は１人２０分程度でご発表していただきます。

＜実践報告例＞

第〇学年算数科実践授業報告

１．単元名

２．単元内容に関する学習前の児童の実態（アンケート等は無理にとる必要はありません。）

３．単元の目標（単元を通して「育成したい資質・能力」も記述してください。）

４．実践授業の経過

(1)日時，(2)場所，(3)本時のねらい（「育成したい資質・能力」），(4)指導の工夫，

(5)本時の展開(第〇次第〇時)　（例）次のような指導案の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 過程 | 学習活動・内容，予想された児童の反応 | 指導上の留意点 |
|  |  |  |

(6)授業の実際（(5)展開をもう少し詳しく，授業の流れ(事実)を記述する。）

５．実践授業の考察

（授業の事実（板書，児童のノート記述，学習感想など）を示すなどして，「育成したい資質・能力」に照らし合わせて実践を考察してください。）

６．実践を通した成果と課題（簡単にまとめてください。）

※今年度，算数科の授業を受け持っていない方は，これまでの実践の中で記憶にある取

組を記載して発表のご準備をお願いします。

【当日の予定】

(1) 日 時：2021年12月27日（火） 9：15～12：15（受付　9：00～9：15）

(2) 受 付：山梨大学教育学部（場所は後日連絡あり）

(3) 研修場所：山梨大学教育学部 LC号館２階 LC-23

(4) 内 容：受講者による実践発表と研究協議

(5) もちもの：上記の課題をＡ４縦置き，横書きで両面印刷にして，６部持参してください。

(6) 問 合 せ：研修課題等についてご質問等がございましたら，下記までご連絡ください。

山梨大学大学院教育学研究科　早川　健　E-mail：khayakawa@yamanashi.ac.jp